

かつお節の生産量日本一を誇る枕崎市の市役所に17日、かつおのぼりが登場した。掲揚式には枕崎小学校の新1年生51人が参加。童謡「こいのぼり」の替え歌を口ずさみながら、元気にロープを引いた。正面玄関前を悠々と泳ぎ、5月6日まで来庁者を出迎える。

かつおのぼり悠々と

特産のかつお節が「勝男武士」と呼ばれる縁起にあやかり、子どもの健康やかな成長と「子どもの日」に毎年開くかつおまつりの盛況を祈願して17日の盛況を祈願して1

枕崎市役所

999年から続く恒例行事。長さ60メートルの豆かつおから、4層の父かつおまで計11匹がそろっている。枕崎市の2023年のかつお節生産量は1万4



枕崎小学校の児童が掲揚したかつおのぼり

17日、枕崎市役所

【問1】かつお節の生産量が日本一の市はどこですか。

(枕崎)市

【問2】【問1】の答えの市役所では、こいのぼりの代わりに、かつおのぼりを登場させています。なぜ、かつおのぼりを登場させているのでしょうか。何年から続く恒例行事ですか。

・ 特産のかつお節が、「勝男武士」と呼ばれる縁起にあやかり、(子ども)の健康やかな(成長)と「子どもの日」に毎年開くかつおまつりの盛況を祈願して。

・ (1999)年から続く恒例行事。

【問3】【問1】の答えの市では、2023 年のかつお節生産量は、何トンですか。

(1万4045)トン

【調べましょう】 あなたが住んでいる市町村の特産品を調べて書きましょう。

むずかしい漢字とことば

節(ぶし) 生産量

(せい・さん・りょう) 誇(ほこ)る 枕崎(まくら・ざき) 掲揚(けい・よう) = はたなどを高くあげること 参加(さん・か) 童謡(どう・よう) = 子どものための歌 替(か)え 玄関(げん・かん) 悠々(ゆう・ゆう) = ゆったりと落ちついているようす 来庁(らい・ちょう) 迎(むか)え 特産(とく・さん) 武士(ぶ・し) 呼(よ)ぶ 縁起(えんぎ) 健(すこ)やか 成長(せい・ちよう) 盛況(せい・きよう) = にぎやかでさかんなようす 祈願(き・がん) = 神や仏にいのること 続(つづ)く 恒例(こう・れい) = いつも決まて行われること 匹(ひき) 割(わり) 以上(いじょう) 僕(ぼく) 頑張(がん・ば)る